

# 議会だより



148号

## 【おもな内容】

- 9月議会で決まったこと ..... 2~3ページ
- 決算特別委員会報告 ..... 4ページ
- 一般質問(7名) ..... 5~11ページ
- 常任委員会報告 ..... 12ページ
- 特別委員会、組合議会、研修報告・政務活動費 ..... 13ページ
- 智頭町議会との交流会・きゅうり棒・視察受け・編集後記 14ページ

平成30年11月1日発行

発行 奈義町議会  
編集 議会広報委員会  
〒708-1392  
岡山県勝田郡奈義町  
豊沢306-1  
☎(0868) 36-4191

# あり方をめぐり 決算審議等で論議

9月定例議会は、9月6日から20日まで15日間行われ、条例2件、補正予算6件、決算12件、報告3件、選挙1件、陳情2件、意見書1件、廃止1件、その他2件、計30件を審議し決定。7名の議員が一般質問を行いました。

## 『条 例』 『補正予算』

### ○奈義町中小企業及び小規

### 模企業の振興に関する基

### 本条例

中小企業の振興のため、条例を定めるもの

で、町、中小企業等、

商工会等、町民の役割

などを明記しています。

### ○地域活力向上地域特定業

### 務施設整備計画に伴う固

### 定資産税の特例に関する

### 条例の一部を改正する条例

### 国の法律改定により

事業所が、東京23区から奈義町に移転する場合、3年間、固定資産税を免除する優遇措置について定めるもので

す。

(以上、全員一致)

歳入歳出にそれぞれ、2億8000万円を追加し、総額48億100万円となりました。

歳入の主なものは、地方交付税が4600万円、国庫支出金が1億2300万円、繰入金は1億6800万円の減額、繰越金が1億6700万円となって

います。

歳出の主なものは、企業の立地推進交付金が3800万円、つくし園の改修工事費が1650万円、有機センターの改修工事費が500万円、中学校の測

### ○一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ、2億8000万円を追加し、総額48億100万円となりました。

(全員一致)

### 【反対討論】

森藤政憲議員は、ナ

ギカラの決算書が出ていない中、こういう決算は認定できない、と反対討論を行いました。

### 【賛成討論】



改修工事が予定される有機センター

議員から、有機センターの改修は、過去何回か行つてきたが大丈夫か、等の質問が出されました。

量費が360万円、農業農地用施設災害復旧費が6300万円、公共土木施設災害復旧費が1億2800万円などです。

### ○平成29年度奈義町一般会計歳入歳出決算

の補正予算です。  
(以上、全員一致)

## 『決 算』

### ○平成29年度奈義町一般会計歳入歳出決算

岡部英生決算特別委員長の報告のあと、反対、賛成の討論があり、採決の結果、賛成多数で認定しました。

桑村由和議員は、奈義町の財政は健全に運用されている。また、特別交付税は増えており、地方創生事業の町負担分が措置されると考える、と述べ、賛成討論。

芦田一郎議員は、ナギフトカードは、若い経営者が熱心に取り組んでおり、その意気込みを理解してやらない

## 9月定例議会

平成30年  
9月6日～20日

# 地方創生の一般質問、

9月議会での  
陳情審査の結果

陳情名	提出者	結果
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について	岡山県教職員組合美勝英支部	採択（全員一致）
町道久治屋敷線路線変更に関する陳情	中島東地区長	委員会に付託

といけない、との賛成討論を行いました。  
(賛成8、反対1)

### 『報告』

- 平成29年度奈義町の財政健全化判断比率の報告について
- 平成29年度奈義町の公営企業資金不足比率の報告について
- 保育園、幼稚園、中学校の基準に対し、全てクリアしており、健全財政を維持しているとの報告でした。

査等を行ってきました。  
その中で、施設一体型の小中一貫校、教科センター方式、認定こども園等については、賛否両論があり、結論を出すまでは至らなかつた。また、中学校は今ある所で建て替えること、保育園、幼稚園を統合して認定子ども園にすることを委員会としても確認した、等の報告がありました。

### 『発議(廃止)』

- 保育園、幼稚園、中学校の今後の在り方調査特別委員会の報告について
- 岡山県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について
- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について

### 臨時議会報告

平成30年7月20日開催

#### 『補正予算』

- 一般会計補正予算
  - 災害復旧の補正予算、2200万円を審議し、委員会は役割を終え、廃止することにしました。
- 一般会計補正予算
  - 災害復旧の補正予算、2200万円を審議し、委員会は役割を終え、廃止することにしました。

#### 『補正予算』

- 一般会計補正予算
  - 主な歳入は、繰越金が340万円、雑入として、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金が、1700万円です。歳出は、エコビーフ事業費が1700万円、災害復旧費が、550万円などとなっています。議員から、エコビーフ事業の内容がよく分からぬが、との質問がありました。

### 『陳情』

陳情については、左表の通りです。

- 保育園、幼稚園、中学校の今後の在り方調査特別委員会の報告について
- 岡山県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について
- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について
- 岡山県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について
- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について

### 『選挙』

- 岡山県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について
- 岡山県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について
- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について

### 『意見書』

- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について
- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について
- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について

#### 『報告』

- 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について
- 町道久治屋敷線路線変更に関する陳情
- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について
- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について
- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について

# 決算特別委員会報告

委員会に付託された平成29年度奈義町一般会計決算認定についてほか、特別会計9件、公営企業会計2件の決算審査のため、9月11日、12日の2日間、決算特別委員会を開催した。

町長、担当課長等からの説明の後、質疑がなされ、それぞれ説明

を求めて、慎重に審査した。  
一般会計は賛成多数（賛成8、反対1）で、特別会計9件、公営企業会計2件は全員一致で認定し



仮称・小商いマーケットプレイス事業



町道野田池西線改良事業

## 平成29年度の主な事業

● 小商いマーケットプレイス整備事業 (旧王将跡地)	1億5,700万円
● 小商いパイロットキッチン整備事業 (なぎ高原山彩村隣)	7,500万円
● さと丸バス運行事業	300万円
● 高齢者生活応援支援券事業	2,400万円
● 皆木地区落石対策事業	3,400万円
● 中山間地域等直接支払事業	6,600万円
● 多面的機能支払事業	4,800万円
● 明治池用水路改修事業	2,600万円

(10万円単位は切り捨て)

# 未来に向けて

## 7名が一般質問



安藤 榮一 議員

Q 河川のしゅんせつ要望の経過は

A 今後も強く要望していく

質問 本町が管理する橋梁の老朽化点検の結果とその対策はどうなっているか。

答弁 今後も、橋梁点検の結果に基づき、早期に適切な維持管理を計画実施することで、管理コストの縮減と橋梁の安全性の向上に努めていきたい。

A 安全性の向上に努める

Q 橋の老朽化点検と対策は

質問 岡山県が管理する一級河川の滝川（中島西地内と名義川（荒内西・中島西地内）について、災害防止対策として、しゅんせつのお願いをして来た。

その後、どのような経過になつてているのか。

答弁 町長 河川の氾濫被害を未然に防ぐため河川を管理する岡山県に対し、引き続き、しゅんせつの実施を強く要望していきたい。

質問 7月豪雨は、本町内でも大きな被害が発生した。町としての対応は。

答弁 今後も、復旧支援対策について。①農地の畦畔等の崩落災害の復旧支援対策について。②林道の早期修復と山林及び山林管理のための作業路の崩落・崩壊被害に対する復旧支援対策について。③その他、町道、河川、農業施設、水路等にも多くの被害が発生した。

聞く。今後の復旧計画について

A 7月豪雨の被害への対応は

Q 7月豪雨の被害を目標とする



農業用施設や水路については、農地・農業用施設等災害復旧事業の採択基準を満たすもの6件、今後の災害査定に水路2件の事業申請を予定している。

質問 岡山県が管理する一級河川の滝川（中島西地内と名義川（荒内西・中島西地内）について、災害防止対策として、しゅんせつのお願いをして来た。

その後、どのような経過になつてているのか。

答弁 町長 (1)農地・農業用施設等災害復旧事業の採択基準を満たす箇所は、個人や受益者の申請で「農地」は設計工事費の8%、「農業用施設」は4%の負担を前提に調査設計を行っており、農地13件、農業用施設7件を国に申請する予定。

①農地の畦畔等の崩落災害の復旧支援対策について。道路9件、河川3件。

②森林組合から町に対し、国、県補助への嵩上げ支援の要望については、近隣市町村の動向なども踏まえ検討の結果、町の嵩上げ補助はしない方針である。

③町道及び河川の被害箇所で公共土木災害復旧事業の採択基準を満たすものは、道路9件、河川3件。

災害査定に道路、河川、合わせて10件を事業申請し、認定された。

## Q 農業に明るい見通しがあるのか



岡部 英生 議員

## A 農業に携わる環境を再び整え、地域の農業を守る

質問 那岐山麓に広がる中山間地域の農地の有効利用や付加価値をつけた農産物加工品の販売など、生き残れる農業に軸足を向けた農業振興整備計画の見直しに取り組んでいると聞くが、本当に農業に明るい見通しがあるのか。

答弁 町長 現在、各地区で取り組んでいる中山間直接支払制度、多面的機能支払制度の対象農用地700haを効率的に維持していくため、担い手農家や集落営農組織へさらなる集積を進め、大規模化と安定経営を目指す。既に10の集落営農法人が組織されている。今後、組合間で十分協議し、将来を見据えた本町の営農組織のあり方を探っていきたい。

そして、今後農業の経営モデルを示し、教育



黄金に輝く稲穂（中島東地内）

取り組んでいると聞くが、本当に農業に明るい見通しがあるのか。

町民一人一人が農業に携わる環境を再び整え、地域の農業は地域で守り、育て、明るい見通しを持てるまちづくりを進めたい。

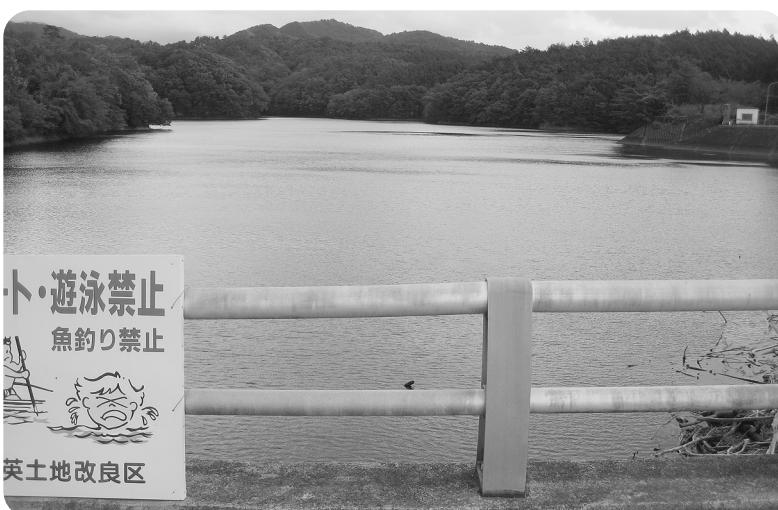
医療、福祉など他の施策の充実を図り、新規就農者の確保、兼業農家のあり方を見直し、農用地確保と農業の担い手とした活躍の場を確保することで、本町の基幹産業である農業の維持、発展を促していくことが重要だと考える。

質問 西原ダムの権利水を有効利用できなか

答弁 町長 西原ダムの町の権利水は、年間100万トン使

用できる契約を交わしてい

る。この100万トンの大切な水を有効に使用することができないか。



満水の西原ダム

る。この100万トンの大

切な水を有効に使

用することができる。今後は、農業用水の利用のみならず、町民のニーズ、費用対効果を踏まえ、有効な活用方法を研究してまいりたいと考える。今後は、農業用水の利用のみならず、町民のニーズ、費用対効果を踏まえ、有効な活用方法を研究してまいりたいと考える。

Q 費用対効果を踏まえ、研究してまいりたい

# Q 町長として次期を目指すのか



岡 親佐 議員

## A 蒔いた種を育て、実らせたい

質問

6月定例会で町長は、奈義町にとって大きな事業である中学校、こども園、地方創生事業など重要な時期であり、町民皆様の理解と協力をいただき、事業を進めていきたいと述べたが、

次期を目指して、町長として立候補を考えられているのか伺う。

答弁 町長 奈義町の将来につながるよう、今後は蒔いた種を育て、実らせなければならない。中学校、こども園、賃貸住宅の早期整備が緊急課題となっている。そのためにも、次期町長選挙にあたっては、大型事業の取り組みと町民目線での原点に立ち返り、奈義町発展と町民皆様の福祉の向上のために、強い決意を持つ出馬したいと考えている。

質問

主食用米の作付面積

Q 水田活用交付金で経営安定を保して

A

水田活用交付金で経営安定を保して

が増え、転作作物が減少している。バランスが崩れて、米価に悪影響が及ぶのではないか。少しでも経営が安定できるよう、水田活用直接交付金の増額を考えるべきではないか。

答弁 町長 交付金額単価の増額についてはかなり難しいと考えているが、産地交付金は地域の特色を生かした魅力的な産地づくりの取り組みによって交付金が左右される。今後も特色ある農産物の生産促進の取り組みを積極的に推進し、産地交付金を確保し、農業経営の安定化に努める。

答弁 町長 交付金額単価の増額についてはかなり難しいと考えているが、産地交付金は地域の特色を生かした魅力的な産地づくりの取り組みによって交付金が左右される。今後も特色ある農産物の生産促進の取り組みを積極的に推進し、産地交付金を確保し、農業経営の安定化に努める。

点では市の条例上、他市町村で捕獲された個体は受け入れができないこととなっている。本町で捕獲された

個体が搬入できるよう、条例の改正を美作市に要望している。



安定した農業を

質問

奈義町で捕獲した鹿、猪を美作市の食肉処理施設に持ち込みができないか。

答弁 町長 美作市の獣肉処理施設「地美恵の郷みまさか」への持ち込みは現時

# Q 地方創生事業後の姿は



鷹取 渡 議員

## A 目に見え、心に残る形の成果を

質問 平成28年度に始まつた地方創生事業が、今、中間点に差しかかっている。幅広く多くの事業を同時に進行させてきたが、ある程度成果が出て来ているもの、また反省すべき点も判明してきた。

中でも多くの事業費が使われているCCRC事業は、町民の福祉の向上と、町外者の移住、定住を進める事と思うが、どの様に進めるのか。

答弁 町長 地方創生事業が終了となるが、町長はその後の姿をどのように考え、描いているのか。

平成32年に地方創生事業は3年目を迎える、準備、計画段階を経て、実行段階に入っている。



にぎわうラ・ジータ

地方創生事業は従来にない発想とスピード感や手法を用いたため、町民皆さんに事業の目的や効果について説明が行き届かず、ナギカラ主導との批判を頂いた。今年はナギカラへの委託項目を大幅に減らし、町と町民で事業を進めている。

質問 A 関係機関と情報を共有し対策を

Q ナラ枯れの防除が急務では

答弁 町長 那岐山の麓から中腹に自生しているナラやミズナラにカシノナガキクイムシの寄生によるナラ枯れが広がっている。

広葉樹のナラは、里山の水の涵養に大切な木であり、自分に合う仕事や収入や経済のある町にするため移住、定住人口を増やしたい。自分

※その他、障害者の雇用などについて質問した。

緩衝地帯の役目も果たしており、早い対策を取って欲しい。

ナラ枯れは大きな問題であり、28年5月には森林組合に防除を依頼した。県内では、被害が拡大しており、防衛省、岡山县、森林管理署等とよく連携を取り、対応をしていく。

レストラン誘致やしごとに住んでよかったです、と思ってもらえる町づくりを進めているところだ。効果も浸透しているのではないか。

先人の知恵と、町の財産を未来につなぐ事業でもあります。3年後には目に見える形、心に残る形の成果を目指している。



ナラ枯れ



桑村 由和 議員

## Q 日本原駐屯地の隊員削減の影響について

### A 人口減少や出生率の低下、高齢化率に影響を与える

**質問** 日本原駐屯地充実期成会の活動の現状について。  
**答弁** 町長 戦車にかわる部隊の駐屯や特科、火砲の維持を要望している。

**質問** 駐屯地の隊員の減少は町に過大な影響を与えると思うが。

**答弁** 町長 隊員数の確保とさらなる充実を、引き続き強く要望していく。

**質問** 「小商いマーケットプレイス」の名称は  
**A 早い段階で決定し、広報していただきたい**

**質問** 「小商いマーケットプレイス」は、年度末には完成するが、短期間でテナントを確保できるのか。

**答弁** 町長 ベーカリーにこだわらず、いろんな選択肢を入れて、オープンに間に合う努力をしていく。

**質問** 「小商いマーケットプレイス」のまちの営業部は、どのようなものか。

**答弁** 町長 デマンド交通

**質問** 六次産業化の加工施設「バイロットキッチン」の今後の活用方法は。

**答弁** 町長 施設を活用して料理を作る体験を開催するなど、広く参加者を募集し加工機器の利便性を知つて頂く機会を作る。

**質問** 高齢者や交通弱者の移動手段を確保する公共交通システムの構築について。

**答弁** 町長 前年度のプロジェクトを総務課で引き継ぎ検討している。

**質問** 巡回方式にするのか、デマンド交通方式にするのか、どこまで検討ができるのか。

**答弁** 町長 買収について協議を行うとともに、基本構想、基本計画を作成するため、構想策定業者を選定するためのプロポーザル審査を実施する。

**質問** 地方創生の目玉になっているが、いつまでに完成させる予定か。

**答弁** 町長 今年度で、いろいろな課題を解決しながら速やかに進めたい。

**質問** 豊沢住宅跡地周辺の購入について進展しているのか。

**※** プロポーザル方式とは、主に業務の委託先や建築物の設計者を選定する際に、複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定すること。「プロポーザル（proposal）」は「企画、提案」の意味。

#### 質問

日本原駐屯地充実期成会の活動の現状について。

**答弁** まちづくり戦略室長 町民の方の起業支援、観光情報などの情報提供とフリースペースを利用し展示場所やチャレンジショップなどの利用を考えている。

**質問** この建物の管理は、何処が行うのか。

#### 質問

町内企業の求人難について。

# Q ナギカラ主導の町づくりは改めよ



森藤 政憲 議員

## A 町主体になるよう見直しを行いたい

質問 平成29年度のナギカラの決算報告が出でていない。ラの決算報告が出ていない。4億8300万円もの大金が委託されているのに、何に使われたのか明確にできないとは、重大な問題ではないか。

Q ナギカラの決算書が出ていないのは重大問題

A 請求書の形で提出されている

答弁 町長 町民満足度調査の減少については真摯に受け止めている。ナギカラ委託だけではなく、町が直接、事業主体となって地方創生事業を進める方向に見直したい、と考えている。

質問 今、奈義町にとって大きな問題は、ナギカラ主導の地方創生事業（町づくり）だ。町民満足度調査の後退、しごとコンビニ（まちの人事部）もうまく行っていない。この点はどう考えているか。

質問

今、奈義町にとって大きな問題は、ナギカラ主導の地方創生事業（町づくり）だ。町民満足度調査の後退、しごとコンビニ（まちの人事部）もうまく行っていない。この点はどう考えているか。

答弁 まちづくり戦略室長 事業報告書は提出されている。決算については、請求書の形で出されている。請

質問 具体的に聞くが、多世代共生型交通システムの2600万円は、主な事業費として、460万円余りが報告されたが、あとはどうなっているのか。

答弁 まちづくり戦略室長 460万円以外に、ナギカラの法人維持運営支援委託金が789万円、法人運営関連費が1043万円などとなっている。

（ナギカラ）へ事業を委託して町づくりを進める方法は、改めるべきだ。

奈義町は、今、「ナギカラ依存症」と「交付金使え使え病」にかかっている。抜本的な“手術”をしないといけない。

答弁 町長 今後は、役場職員でできることは職員にする、事業の内容も精査する、事業費も縮減したい。

全て“切る”という訳にはいかないかもしれないが、“ナギカラ頼み”から脱却しなければならない、と考えている。

質問 地域再生推進法人に委託する手法は見直しをナギカラ頼みから脱却しなければならない、と考えている

質問 地域再生推進法人に委託する手法は見直しをナギカラ頼みから脱却しなければならない、と考えている

質問 住宅リフォームに、補助金を出す助成制度は、大きな経済効果を挙げており、創設する自治体が増えている。奈義町でも実施すべきではないか。

Q 住宅リフォーム助成制度創設を前向きに考えたい

質問 保育料や児童クラブ利用料などには多子軽減が適用されている。学校給食費にも適用してはどうか。

答弁 町長 子育て支援策の見直しを図るとき、検討課題の一つになると考えている。



食育として大切な給食

Q 学校給食費も多子軽減適用を見直しを図る中の検討課題

ながら、実施に向け検討してまいりたい。



## Q まちの未来設計は

### A 時間をかけても作成すべき

岡 立議員

**質問** まちの未来設計、グランドデザインは、素案である。状況に応じた見直しをし、町民の意見を聞きながら進める。目的は何か。

**答弁** 町長 人口減少、高齢化、過疎化を食い止めるため、特徴を持った魅力あるまちをつくることである。何を特徴とするのか。

**質問** 美しい自然、豊富な農産物、なぎビーフやおかやま黒豚、さらには、横仙歌舞伎、現代美術館等であるが、他の自治体も同様であり、今後は、自然とアートの融合等、うまく組み合わせ、新しいものを生み出していきたい。

**質問** 必要だと感じながらもなかなか進まない原因はある。①町民の十分な理解が得られないまま進んだ事。②中学校、こども園の位置が決まらない事で

**質問** 重たい荷物を持つての通学で、学校に行きたくなかったり、原因の一つにならないか。



重たいぞ!!荷物

**質問**

まちの未来設計、グランドデザインは、昨年の1月、町民への説明会が開かれて以後、そのままになっているが。

**質問**

予定はどうか。

**質問**

ランドセルが重くて、腰痛や背骨が曲がるという情報もあるが、奈義ではどうか。

**質問**

うな報告は、受けている。

**質問**

ランドセルが重くて、腰痛や背骨が曲がるという情報もあるが、奈義ではどうか。

**質問**

うな報告は、受けている。

### Q 小学生の健やかな生活環境は連携し整えていく

**質問** 今、子供たちを取り巻く生活環境は、どんどん変化している。通学荷物も非常に多い日がある。重いランドセルは、例外なく毎日である。着用は決められているのか。

**質問** 「なぎっこ」の決まり」の中で、特別な場合を除き、ランドセルを身に付けるとあり、それに従っている。

**答弁** 教育長 保護者との間で話題にのせ、教科ごとの荷物についても、ある程度の改善が必要と思うが。

**質問** 通学の現状をみても、ある程度の改善が必要と思うが。

**答弁** 教育長 保護者との間で話題にのせ、学校と話し合う機会があればと思う。

**質問** いつも検討中と聞いているが、少し時間がかかると思う。

### グランドデザインの考え方

～タウンプライド・グランドデザイン素案（熊本大学景観デザイン研究室他作成）より抜粋～

今回、グランドデザインを作るにあたり、奈義町に暮らす皆さんにとっての幸せとは何か、今一度、考え直しました。

幸せという言葉の意味は、皆さん一人ひとりにとって、違うものでしょう。奈義町は、そんな一人ひとりの幸せの違いやそれぞれの想いを認め、その違いを大切にしていく町でありたいと思います。隣人の幸せを喜び、その幸せからお互いが学び合う町でありたいと願います。奈義町は、皆さん一人ひとりが「幸せな暮らし」を見つけ、それを実現するための、パートナーでありたいと思います。いろいろな形の幸せがあるから、わくわくする。わくわくするから「いつまでもここで暮らしたい」、「ずっとここにいたい」と思える、そんな町でありたいと思います。

# 委員会報告

## 総務常任委員会



米軍によるヘリパット敷設訓練

問..退職自衛官の採用は、具体的にどういう仕事をするのか。

答..仕事の内容は、ひとつは防災監として、細かいことは今後、調整する。

問..今後の町の交通システムの検討はどうなっているのか。

答..早急な対応が必要と考えている。

## 米軍訓練の内容は?

9月3日、所管事務の調査を行つた。主な質疑は次のとおり。

問..米軍単独訓練はいつ頃具体的な演習の内容が分るのか。

答..防衛省には問い合わせをしている。具体的な時期は返事がな

問..施設入所の待機者の現状は。

答..現在は、20人程度。

問..奈義町役場の障害者の

答..町の常用雇用者として定められている基準は1名。現在、1名を採用している。

問..臭気対策の基礎データの収集については。

答..関係者とよく調整をして、了解のもとに行う予定。

答..雇用の状況は。

答..町の常用雇用者として定められている基準は1名。現在、1名を採用している。

答..町の常用雇用者として定められている基準は1名。現在、1名を採用している。

答..町の常用雇用者として定められている基準は1名。現在、1名を採用している。

答..町の常用雇用者として定められている基準は1名。現在、1名を採用している。

答..町の常用雇用者として定められている基準は1名。現在、1名を採用している。

答..町の常用雇用者として定められている基準は1名。現在、1名を採用している。

答..町の常用雇用者として定められている基準は1名。現在、1名を採用している。

答..町の常用雇用者として定められている基準は1名。現在、1名を採用している。

## ナギフトカードの登録者は?

問..ナギフトカードの町外登録者をどのようにして増やすのか。

答..東山工業団地や町内企業、町のイベント等でお願いしていく。

問..おかげま元気集落事業での小坂地区の取り組みは今後どうなるのか。

答..30年度で補助事業は終討する。

問..豊沢住宅跡地の住宅整備は。

答..今年度末に向けて、コンセプト設定や開発スケジュール等の計画をたてる。できるだけ早く計画的な造成を進めたい。

問..山の駅は指定管理の方が良いのではないか。

答..運営について検討する時期だと認識している。

問..下水道は接続率がどのくらいで採算が採れるのか。

答..山の駅は指定管理の方が良いのではないか。

答..山の駅は指定管理の方が良いのではないか。

答..山の駅は指定管理の方が良いのではないか。

答..山の駅は指定管理の方が良いのではないか。

答..山の駅は指定管理の方が良いのではないか。

答..山の駅は指定管理の方が良いのではないか。

## 特別委員会対策演習場

9月19日、委員全員出席

のもと防衛省等への陳情時に提出する要望書の内容、訪問先、日程等を協議した。要望書の内容は、部隊増、人員増強を要望する内容とした。

## 勝英農業共済事務組合

8月8日、第1回臨時会が開催された。

損害評価会委員の委嘱の専決処分を承認した。

平成30年4月1日に農業災害補償法から農業保険法に改正された法律の施行に伴い、勝英農業共済事務組合農業共済条例の全部を改正する条例を議決した。



広報研修会

## 岡山県議会町村山広報研修会

7月24日、サンピーチ岡山において、「月刊総務」

編集長、豊田建一氏を講師に「読者目線で親切な広報誌を作るには」手に取られ、読み、行動に結びつけるには」との内容で研修が行われました。

講義では「住民目線を常に意識し、誰が読むのかを意識する。」ことが一番大切な事だと説明がありました。この研修で身につけた内容を今後の広報紙作成に役立っていました。



津山市議会活性化特別委員会主催の研修会に参加

## 津山市議会特別委員会主催の研修会参加

8月20日、津山市役所において、津山市議会活性化調査特別委員会の主催による議員研修会が行われ、小阪議長、岡部副議長が参加しました。

研修内容は、元全国都道府県議会議長会事務局次長内田一夫氏による「議会基本条例について」でした。

議会改革など、議会の目指す方向を明らかにし、住民に宣言するのが議会基本条例の役割、との講演がありました。

## 平成30年度前期分政務活動費報告書（平成30年4月～9月）

議員氏名	収支報告額（実績） 単位：円							支給決定額	政務活動費の主な使い道
	調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	合計		
桑村由和		29,540			2,808		32,348	32,348	全国市町村国際文化研修所市町村議会議員特別セミナー他受講、「循環型経済」をつくる」購読料
中井泰洋							0	0	
岡立			3,100		2,710		5,810	5,810	町政勉強会「未来塾」開催、「岡立つだより」発行
岡親佐							0	0	
鷹取渡					7,320		7,320	7,320	「地方議会人」他購読料
安藤榮一					1,836		1,836	1,836	「地域精神医療の真髓」購読料
芦田一郎					4,821		4,821	4,821	「地方公共団体 式辞・あいさつ事例集」購読料
森藤政憲			6,200		1,080	11,020	18,300	18,300	議会報告会開催、「学校が消える」購読料、「森藤まさのり議会だより」発行
岡部英生							0	0	
小阪四郎					26,978		26,978	26,978	「地方議会人」他購読料
計	0	29,540	9,300	0	47,553	11,020	97,413	97,413	

# 智頭町議会との交流会

8月17日、恒例となつている奈義町と智頭町との議会交流会を、智頭町役場で行いました。

大正末期から昭和20年代にかけて、智頭町の沖ノ山から芦津まで木材を運ぶト



智頭町議会との交流会

その後、議会の運営、地方創生事業や、百人委員会など、両町の関心事などについて意見交換を行いました。

している姿がうかがえました。

ロッコ列車の貴重な映像を見せて頂きました。智頭町は、杉の町として知られており、町の基本理念の柱の一つに「森の恵を生かした町づくり」があり、町全体で森や林業を大切に

奈義町ふるさと夏まつりに定着した町議会有志の“きゅうり棒”は、今年も好評のうちに完売となり、誠にありがとうございました。今年の異常気象で、きゅうりの生育が、ままならない中での出店でした。ご来場の方々に喜んでいただけましたことに感謝申し上げ、お礼といたします。

奈義町を想う議員の会

## 今年も人気のきゅうり棒



## 視察がありました

7月から10月にかけて、次の自治体が視察に来られました。

- 香川県三豊市議会
- 富山県南砺市議会
- 兵庫県播磨町議会
- 鹿児島県いちき串木野市議会
- 福島県南会津町議会

視察内容は、子育て支援、人口減少対策、ナギフトポート等です。

他の地域も同じような問題に真剣に取り組んでいるのがわかりました。情報交換をし、お互いに利用ができるところを取り入れ、今後のまちづくりに努めてまいりたいと思います。

議長 小阪井泰四郎  
委員 岡中洋立  
副委員長 岡井英政  
副委員長 芦田生一郎  
【編集委員】  
（岡部英生）

黄金に輝く田園風景を少しでも多くの次世代につなげることが、私達の使命と思います。時代が変わっても忘れてはなりません。

議会16期の改選期を迎えるこの議会広報委員会のメンバーでの発行は今月と年明けの2月号で終りとなります。

## 編集後記